

参加
無料



講演会

横浜市獣医師会 市民フォーラム
動物から元気をもらおう

19th

水族館の裏側

～獣医師の仕事と動物たちの裏の顔～

横浜には、日本最大級的水族館があります。それが、横浜・八景島シーパラダイス アクアリゾートです。ここでは、東京湾・相模湾の生物を中心に600種12万点の生物が暮らしており、年間150万人のお客様をお迎えしております。今回は、その中から皆さんに人気の高いイルカやアシカをはじめとする哺乳類の健康管理や、繁殖のために私たちが行っていること。そして、お客様の前では見せない、動物たちの裏の顔をご紹介します。たとえば、健康管理には体重測定や体温測定、採血、エコーなど様々な検査が必要です。ずっと水の中にいるイルカや、地上最大の肉食獣ホッキョクグマなどをどうやって検査するのでしょうか？私たちは、これらすべてをトレーニングで行っています。一回一回捕まえたりせず、犬のお手やお座りと同じようにサイン一つで行っているのです。また、病気になってしまった時、お薬を飲ませますが、どうやって飲ませているのでしょうか？治療や検査が嫌なとき、動物たちはどのような表情を見せるのでしょうか？水族館で働く者と水族館で生活する動物たちとの、さまざまな元気の交換シーンをご覧ください。



講師 横浜・八景島シーパラダイス アクアリゾート支配人 大津 大

1970年神奈川県川崎市生まれ。北里大学獣医学科卒。1995年株式会社横浜八景島に入社、飼育業務の傍ら獣医業務に就く。2000年に獣医専任となり、主に海棲哺乳類の予防医療に力を入れる。飼育員とチームを組み、アメリカで盛んに行われていたハズバンドリートレーニングを取り入れ、日本初の鰭脚類の無保定定期採血の実現や、世界初のホッキョクグマの無保定定期採血に成功する。これまで19頭の鯨類の繁殖にも携わる。現在は、横浜・八景島シーパラダイスに拠点を置きながらも、マクセル品川アクアパークや上越市立水族博物館など複数の水族館飼育生物の獣医療に従事している。



横浜市獣医師会会員病院から推薦された、優良飼い主の方々に表彰状、記念品の贈呈をいたします。

日時

令和2年3月8日

▶PM1:00 受付開始

▶PM1:30～3:15 講演

▶PM3:30～4:15 優良飼い主表彰

会場

横浜市社会福祉センターホール

▶〒231-8482 横浜市中区桜木町1-1

横浜市社会福祉センター4階

▶TEL:045-201-2060

アクセス

JR京浜東北・根岸線

横浜市営地下鉄

(ブルーライン)

桜木町駅下車 徒歩3分

主催：公益社団法人 横浜市獣医師会

〒235-0007 横浜市磯子区西町 14-3 神奈川県畜産センター内
TEL: 045-751-5032